

# きずな



2014年 6月12日

NO 983

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel. 62-6200)

6月9日、井原市議会6月定例会が開会しました。会期は6月23日までの15日間です。9日の開会日、瀧本市長が議案の提案説明を行いました。その中で、市政の状況について報告されました。その部分をできるだけ忠実に掲載しました。

## 市政の状況等について

### 井原市のマスコットキャラクターについて

去る5月31日に吉本新喜劇&バラエティショーを井原市民会館で上演し、会場では、でんちゅうくんと共に私も舞台へ上がり、場内の大勢のお客様とともに終始笑いに包まれ盛り上がったところでありました。なお、この会場で、誕生一周年を迎えたでんちゅうくんに新たに「いばら宣伝部長」を任命いたしました。今後、でんちゅうくんには更なる飛躍を期待するところであります。

また、9月2日から投票が始まります「ゆるキャラグランプリ2014」へのエントリーや県外イベントへの参加など、今後も井原市の情報発信に精力的に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様方の応援をよろしくお願い申し上げます。

### 定住促進施策について

24年度から開始いたしました「いばらぐらし住宅新築補助」であります。先月末で市内事業者での契約が41件、市外事業者での契約が95件で、8,820万円の補助金を交付しております。また23年度から実施しております「住宅リフォーム補助」につきましても、1,160件、1億7,024万5千円の補助金を交付しており、経済波及効果額は約24億900万円となっております。

一方、土地開発公社で取り組んでいる四季が丘団地は、残り24区画となっておりますが、当分譲宅地を購入された場合、ご紹介いただいた方へ20万円をお支払いする「分譲宅地購入者紹介報奨金制度」を昨年末から始めており、更なる分譲促進を図ることにしております。皆様の周りに宅地をお探しの方がおられましたら、是非、この制度を活用し、ご紹介をいただきたいと思っております。

### 井原市パートナーシップ・プロジェクト事業について

各地区まちづくり協議会が主体的に取り組むまちづくり事業に対する財政的支援制度として創設した「がんばる地域応援補助金」につきましては、昨年の取り組みの成果をふまえながら、26年度も引き続き、各地区の特色を生かした課題解決や地域振興に向けた取り組みが実施されることとなっております。今後も、こうした地域ぐるみでのまちづくり事業を、積極的に支援してまいりたいと考えております。

### 井原夏まつりと花火大会について

8月2日に開催いたします今年の井原夏まつりは、第40回の記念の大会となります。昨年、市制施行60周年を記念して新たに作成いたしました「井原☆まんてん」を中心に、幅広い世代を巻き込んで、盛大に踊っていただきたいと思っております。

また、翌3日に開催いたします井原花火大会も第60回の記念大会となり、約3,000発の花火で井原の夜空を染め上げます。

二日間にわたり市内外より大勢の皆さんのご参加をいただき、井原市の一体感の醸成と、観光など更なる活性化に繋げてまいりたいと考えております。



### 経済・雇用対策事業について

昨年度から取り組んでおります、いわゆる「8本の矢」の25年度実績でございますが、市広報や市ホームページによる周知や、商工会議所や商工会のご協力をいただいた結果、220件、5,832万4,000円の補助金交付の申請があり、経済効果額はおよそ21億7,300万円で、雇用の拡大効果は十二人となりました。

今年度からは、経営革新計画を作成される企業を支援する「経営革新計画作成支援補助金」等、新しく8本の補助事業を加え、「イバラノミクス・16本の矢」と、銘打って、経済・雇用対策を展開しておりますが、5月末までの状況をみますと、わずか2カ月間ではございますが、48件、約3,400万円の交付申請があり、およそ2億円の経済効果を生みだしております。今後もこの経済・雇用対策事業の補助金を積極的にご活用いただき、地域経済の活性化に繋がることを大いに期待しているところであります。

2面に続く

1面より続く

## 学校教育について

本年度新規事業として「いばらっ子イノベーション35推進事業」を実施しております。これは小学校においてよりきめ細やかな指導をするために、市単独で常勤講師を配置し、井原市の全小学校の全学年において35人以下学級を実現したものであります。

また、昨年度に引き続きスポーツふれあい交流事業「夢の教室」を、今年度も、6月3日の大江小学校を皮切りに実施しております。

本日は、西江原と野上および青野小学校の児童が集まり、日本フットサル界をけん引された市原誉昭選手をお招きし、夢の教室を開催しております。子どもたちは、夢を持つことの素晴らしさや夢に向かって努力することの大切さ、仲間と協力することの大切さなどを学んでおります。



## 文化事業について

特別展といたしまして、明治から昭和にかけて活躍した彫刻家「ジャパニーズ・ヴィーナス 藤井浩祐の世界」を8月29日から開催することとしておりますので、多くの皆様にご来場いただき、芸術・文化に触れていただきたいと存じます。

## スポーツ振興について

今年3月に策定いたしました井原市スポーツ推進計画に掲げております「市民スポーツの日」を、毎年10月第2月曜日の「体育の日」に実施することとし、スポーツの意義や励行を呼び掛けるとともに、当日は、市内体育施設を無料開放し、市民の皆様が気軽にスポーツに親しんでいただける環境作りを行ってまいりたいと考えております。

いずれにいたしましても、人生を豊かに過ごすためには、健康が第一であります。この日を機に、スポーツについて再認識していただき、スポーツに取り組む人が増えることが、健康寿命日本一の実現にもつながるものと考えております。

## 本市の平成25年度の会計状況について

一般会計を初め、特別、企業のそれぞれの会計が計画に基づく事業を展開したところであり、一部を繰り越したものの、おおむね順調に進展し、健全な財政収支で、所期の成果が得られたものと考えております。

**本定例市議会におきましてご審議をお願いいたします諸議案について、その概要をご説明申し上げます。**

## 予算案件について

**議案第35号**は「平成26年度井原市一般会計補正予算（第1号）」についてであります。今回の補正は、補助事業の決定によるもののほか、緊急を要するもの、基金への積立てを主体に、必要な措置を講じたところであります。

その結果、補正額は6億910万円、補正後の予算総額は206億7,210万円となった次第であります。

その主な財源といたしましては、国庫及び県支出金等の特定財源と前年度繰越金を充当いたしております。



## 歳出の主なものについて

総務費では、地区集会所等整備事業費補助金に1,041万余円、コミュニティセンター助成事業補助金に1,240万円を計上しておりますほか、過疎地域等自立活性化推進補助金に1,000万円、安全・安心推進基金積立金に一億十五万円を計上いたしております。

民生費では、障害者相談支援事業所サポート事業に143万余円、介護施設整備事業費補助金に5,826万余円を計上しているほか、次世代育成基金積立金に1億15万円を計上いたしております。

衛生費では、飲料水供給事業補助金に1,747万余円を計上しております。

農林水産業費では、有害鳥獣被害防止対策協議会補助金に920万円、園芸総合対策事業費補助金に1,893万余円を計上しておりますほか、農業用排水路整備事業に1,720万円を計上いたしております。

商工費では、産業振興基金積立金に1億15万円を計上しておりますほか、販路開拓事業に960万円、人材育成型雇用促進事業に1,842万余円、若者応援いばら就職促進事業に403万余円、高齢者就業機会創出支援事業に220万余円を計上いたしております。

教育費では、健康・生きがい創造基金積立金に1億15万円を計上しておりますほか、高屋及び大江公民館の備品整備に140万円、B&G美星海洋センターの施設改修に1,560万円を計上しております。

**議案第36号「平成26年度井原市病院事業会計補正予算（第1号）」は、医療機器の購入に伴う補正をお願いしております。**

この「きずな」は森本らみお議員のブログ (<http://m.okajcp.com>) でも見ることができます